

室町学区 防災まちづくりニュース

室町学区は、京都らしい風情を感じる町並みがある一方、狭い道や木造の建物が多く、大規模な地震などの災害時には、建物が倒れて避難や救助の時間がかかったり、広い範囲に火が燃え広がるなど、大きな被害を受けるおそれがあります。

このため、室町学区では、地域の魅力や良さを大切にしながら、安心・安全に住み続けられる災害につよいまちを目指して、地域と行政、専門家等が連携して、「防災まちづくり」の取組を進めています。

「防災まちづくり」の取組の第一段階として、今年度は「防災まちあるき」を実施しました。「防災まちあるき」では、みなさんと一緒にお住いの地域をあるき、身近な防災上の課題などを発見・再確認しました。

「防災まちづくり」の流れ

①現状の把握（『防災まちあるき』など）

- ・路地の状況など地域の現状を確認し、防災上の課題や災害時に役立つ資源を見つけます。

②現状と課題の共有、対策の検討 （意見交換会やマップづくりなど）

- ・現状と課題を共有し、課題を解決する対策を検討するため、意見交換会を行います。
- ・『防災まちあるき』や意見交換会などを踏まえて、「防災まちづくりマップ」の作成などに繋げていきます。

③「すぐに出来る」 対策の実行

- ・防災性を高めるために必要な「すぐにできる対策」を検討し、実現に向けて取り組みます。
- ・袋路の2方向避難の確保
- ・危険なブロック塀の改善
- ・建物の耐震化・不燃化
- ・老朽化した空き家の除却
- ・防災ひろばの整備 等

④『防災まちづくり 計画』の検討・作成

- ・「防災まちづくり」を進めていくため、住民のみなさんの想いを聞き取りながら、学区が目指す「まちの将来像」や「防災まちづくり」の基本方針などを検討します。

⑤継続的な防災まちづくりの実践 （計画実現に向けた継続的な取組）

- ・「防災まちづくり計画」に基づき、「安心・安全に住み続けられる災害につよいまち」を目指した取組を続けます。

「防災まちあるき」 の様子

室町学区は広いので
3回に分けて実施しました！



2023.09.03 第1回



2023.09.18 第2回



2023.10.09 第3回

「防災まちあるき」でみなさんからいただいた感想やご意見です！

防災まちあるき について

- ・ 普段入ることのない路地を確認できてよかったです。
- ・ 近所でも知らないことが多く、勉強になりました。
- ・ 実際に現地を歩くことで、具体的な問題点を発見できました。
- ・ 地域の集合場所や消火器の位置など、全く認識できていませんでした。
- ・ 危険箇所の確認や見方・考え方が分かりました。
- ・ 改めて防災の取組の大切さを実感しました。



学区や 町内の現状 について

- ・ 路地が多く、逃げ場のないところが多かったです。
- ・ 思っていたよりも空き家が多いことに驚きました。



防災の取組 について

- ・ 最近、町内で防火バケツを購入して玄関に置くようにしました。
- ・ 逃げ場のない路地は早く改善する必要があります。
- ・ 防災にはご近所との繋がりや助け合いが大事だと思います。
防災まちあるきを機会に顔見知りになれました。
- ・ 問題が起きたときの連絡先や連絡順序が決まっていると良いと思います。
- ・ まずは、地域の集合場所、消火栓・消火器の位置などを
もう一度確かめておこうと思います。



学区のイベントに参加しました！

室町学区総合防災訓練 2023.10.22

「防災まちづくり」の取組を説明し、各町内の地域の集合場所を確認していただきました！

また、地域の魅力を守りながら「防災まちづくり」を進めていくために、みなさんに町内の良いところをお聞きしました！



室町ふれあいひろば 2023.11.05

お子様向けの「室町防災クイズ」(防災に関するクイズ)を行い、「防災まちづくり」の取組を周知しました！

難しいクイズにも正解者多数で、景品の缶バッジは大人気でした！



防災に関して日ごろ感じていることや、安心・安全なまちづくりに向けた取組のアイデアなど、みなさんからのご意見を募集します！右のQRコードを読み取り、投稿してください！

また、今後、室町学区の防災まちづくりの取組を Google ドライブ等を活用して発信していきますので、ぜひご覧ください。お楽しみに♪

【意見募集】